

# ハンブルク・ドイツ劇場専属俳優 原サチコ氏による ドイツ演劇レクチャー／ワークショップ

日時：2022年7月12日（火）  
13:30～16:30

## 【第一部】

13:30-14:00 レクチャー1

原サチコ氏の紹介と活動近況

14:00-15:10 ワークショップ1【ゼミ生対象】

1. 発声編 2. テキスト編（ドイツ語）



※テキストは、ハンブルク・ドイツ劇場で上演中の大ヒット作品「リチャード3世」を使用し、上演映像の一部を見たり、テキストを読んでみたりしながら、ドイツ演劇の特徴、最近の動向についてもお話いただきます。

## 【第二部】

15:20-16:30 レクチャー2／ワークショップ2

【本学学生、教職員、一般 対象】

### <原サチコ氏 プロフィール>

1964年生まれ。上智大学外国語学部ドイツ語学科卒。

2001年ベルリンに移住、ドイツ語圏での演劇活動を始め現在まで60を超える作品に出演。

17年間に渡りドイツ語圏全公立劇場において唯一の日本人専属俳優として活躍中。

2004年、東洋人として初めてウィーン・国立ブルク劇場の専属俳優となる。

2009年よりハノーファー州立劇場、ケルン市立劇場、ハンブルク・ドイツ劇場、チューリッヒ劇場を経て、現在はハンブルク・ドイツ劇場（ハンブルク・シャウシュピールハウス）の専属俳優として活躍中。

クリストフ・シュリンゲンジーフ、ニコラス・シュテーマン、ルネ・ポレシュ、クリストフ・マルターラー、ヨッシー・ヴィラーなどドイツ演劇界の名だたる演出家の多くの作品に出演。

井上ひさし作「少年口伝隊一九四五」をドイツ語訳しヨーロッパ初演、その後各地で朗読を行うと共に広島原爆記憶伝承活動「ヒロシマ・サロン」を続けている。

▶ホームページ：<https://sachikohara.net/ja/ホーム/>

◆対象：本学学生、教職員、一般

専門的な知識は要りません。ご興味ある方どなたでも参加いただけます。

ワークショップ1の「1. 発声編」は、ゼミ生以外の本学学生、教職員、一般の皆様もご参加いただけます（「2. テキスト編」はご見学となります）。

◆言語：日本語

◆開催方法：対面 <要事前申し込み／定員あり>

◆お申込み：<https://eipro.jp/sophia/events/view/EU20220712>

締切 7/5（火）



※お申込み後に送付されるメールの中で、会場をご案内いたします。